

近年注目の集まる植物工場について、長年農業の研究に携わる講師が、最新の情報を紹介します。植物工場の基礎から現状、管理や運営の実態、また将来の展望まで余すところなく解説します。

## 次世代植物工場の実態と今後の展望 ～植物工場の基礎知識・管理や諸費用・国際動向～

講師：千葉大学 大学院 園芸学研究院 教授 中野明正先生

1992 年京都大学大学院農学研究科修了。農学博士（名古屋大学 2001 年）。1995 年農林水産省入省し、農業環境技術研究所、農研機構にて園芸作物の生産技術に関する研究に従事し、2023 年に現職に。園芸イノベーションの推進、園芸作物の知の基盤構築、実学としての園芸学を研究指針としている。スマート農業 やさしく知りたい先端科学シリーズ 11 創元社（2024 年）などの著書がある。

●日程 2025 年 4 月 22 日（火） 13:00～15:00

※見逃し配信のみでのご受講も可能です

●受講料 19,800 円（税込）

### <プログラム>

#### I. いわゆる「植物工場」（人工光型植物工場）の現状と基礎知識

1. 「植物工場」の現時点での定義と国際的な動向について
2. 植物工場の仕組みやメリットなど基本的な知識  
(たとえば、植物工場の栽培や管理、流通、諸費用などの運営するにあたっての実態等)

#### II. 植物工場が連携発展する周辺状況

1. 食料生産と消費の現状と課題
2. スマート農業・アグリテックの定義と政策
3. 先端技術の活用による農業技術革新
4. 先端技術の活用した食の技術革新

#### III. これからの農と食のあるべき姿における植物工場

##### <習得知識>

- ・「植物工場」の現時点での定義と国際的な動向
- ・植物工場の仕組みやメリットなど基本的な知識  
(たとえば、植物工場の栽培や管理、流通、諸費用などの運営するにあたっての実態等)
- ・植物工場の今後の展望や課題

##### <講義概要>

先端的な農業生産の典型例である「植物工場」については近年様々な動きがある。日本では施設園芸の一部として発展してきた経緯もあるが、今や生産の一部を担うまで産業として発展しており、国際的にも動きが激しい分野となっている。日本では太陽光利用型植物工場ともいわれる施設園芸は日本の園芸生産の半分以上を産出する産業に成長したが、近年政策的にも位置づけが明確になってきた「スマート農業」を担う柱のひとつである。このような先端的な食生産全体を見通した時の植物工場の位置づけと、さらなる産業化について話題を提供する。

日本や世界の食と農の抱える課題を解決するために、連綿と展開される研究開発ではあるが、現在それらの現場は、より厳しさを増している状況にある。食と農の課題解決には、多様なステイクホルダーの力を集結して、総力戦で臨む必要がある。そのため、なるべく多くの方に状況を理解していただけるように、周辺技術の現状の分析や、それぞれのプレイヤーにどのような取り組みが期待されるのか、植物工場の今後と関連付けて解説する。

## <お申込要項>

下記に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください（※は必須です）

  
**FAX**  
**03-6261-7924**

<b>申込講座</b>	2025/4/22	次世代植物工場の実態と今後の展望	
<b>会社名※</b>			
<b>所在地※</b> <small>（請求書等の送付先）</small>	〒		
<b>参加者①</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>参加者②</b>	<b>氏名※</b>		<b>TEL※</b>
	<b>所属※</b>		<b>FAX</b>
			<b>役職</b>
	<b>Email※</b>		@
<b>会員登録</b>	<input type="checkbox"/> 登録する <input type="checkbox"/> 登録しない <small>（登録料・会費はかかりません。お得な割引や会員イベント情報等を配信します）</small>		
<b>支払方法※</b>	<input type="checkbox"/> 銀行振込（紙請求書） <input type="checkbox"/> 銀行振込（PDF請求書） <input type="checkbox"/> カード支払い <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>支払予定日※</b>	<input type="checkbox"/> [    ] 月 [    ] 日ごろを予定している <input type="checkbox"/> 未定のため後日連絡する		
<b>備考※</b>			

### お申込について

① 以下のいずれかの方法でお申込みください

A	FAX	上記に必要事項をご記入の上、送信ください
B	E-mail	送信先： <a href="mailto:entry@tech-d.jp">entry@tech-d.jp</a> メール本文に<①【申込講座】 ②【会社名】 ③【所在地】 ④【氏名】 ⑤【所属】 ⑥【Email】 ⑦【TEL】 ⑧【支払方法】、⑨【支払予定日】>をご記入の上、ご送信ください
C	Web	<a href="https://tech-d.jp/">https://tech-d.jp/</a> の各講座のページからお申込みください

② お申込受付後、受付完了のご連絡（メールまたはお電話）をいたします

③ 請求書等をお送りいたします

#### <注意>

① お申込後 1 週間たっても受付完了の連絡がなかった場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください

② 開催日の 7 日前以内のキャンセルはお受け致しかねます。必要に応じ代理の方のご出席をお願いいたします

### お支払について

#### <期日>

受講料は講習会開催日の翌月末日までにお支払いください

※期日までに間に合わない場合は、対応いたしますのでご一報ください

#### <方法>

① 銀行振込（振込手数料は御社にてご負担願います）

② クレジットカード（支払方法はメールでご案内します）

#### 【お振込先】

<b>振込先銀行</b>	三井住友銀行
<b>支店</b>	多摩センター支店（909）
<b>口座番号</b>	（普） 0 9 7 3 5 2 2
<b>名義</b>	株式会社テックデザイン

<b>主催 申込・問合せ先</b>	<b>名称</b>	株式会社テックデザイン（ <a href="http://www.tech-d.jp/">http://www.tech-d.jp/</a> ）		
	<b>住所</b>	〒102-0074 東京都千代田区九段南 3-9-14 九段南センタービル 5 階		
	<b>電話</b>	03-6261-7920	<b>FAX</b>	03-6261-7924
	<b>E-mail</b>	entry@tech-d.jp（申込） / info@tech-d.jp（問合せ）		